

TAMRON

NEW

キヤノンAF用
ニコンAF-D用
ミノルタAF-D用
発売中

ペンタックスAF用
7月25日発売予定

SP AF28-75mm F/2.8

XR Di LD ASPHERICAL (IF) MACRO

ニコンAF-D用 キヤノンAF用 ミノルタAF-D用 ペンタックスAF用



大口径ズームが、
軽快なフットワークを身につけた。

Di Digitally
Integrated
Design

SUPER
PERFORMANCE **SP**

写真はキヤノンAFカメラ用です。

Model A09 希望小売価格 55,000円 (花形フード付・税別)
<http://www.tamron.co.jp/>



28mm ●焦点距離：28mm、露出：プログラムAUTO ISO100



75mm ●焦点距離：75mm 露出：プログラムAUTO ISO100

Close up
 同クラスレンズで、最も近接撮影が可能*。
 最短撮影距離33cm・最大撮影倍率1:3.9を実現。
 ●焦点距離：75mm、露出：プログラムAUTO ISO100
 撮影距離：33cm (マクロ倍率1:3.9)



それは、世界最小・最軽量*

SP AF28-75mm F/2.8
XR Di LD ASPHERICAL (IF) MACRO
■ニコンAF-D用 ■キヤノンAF用 ■ミノルタAF-D用 ■ペンタックスAF用



F/2.8
 このコンパクトさで、ズーム全域
 F/2.8の明るさを実現

XR
 コンパクト化に著しい
 効果のあるXRガラスを使用

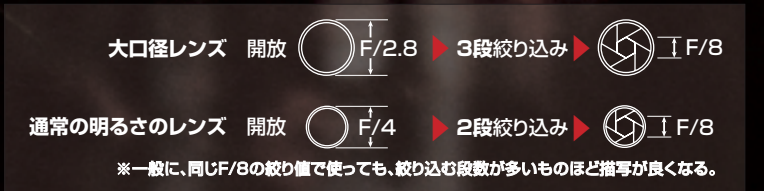
Di
 デジタル一眼レフカメラに
 配慮した光学設計

*2003年2月末現在、同クラスを対象とした当社調べ。



大口径の魅力とは

レンズのひとつの魅力。それは、明るさです。
 レンズの明るさとは、口径比のこと。
 これは、端的にいうと「光の通り道の太さ」を表しています。
 絞りを最大に開くと、そのレンズの開放F値になりますが
 大口径レンズ(例：F/2.8)は、通常の明るさのレンズ(例：F/4)の
 およそ2倍の光を通すことができます
 (この例の場合、絞り値やシャッタースピードにして、「1段」の違いになります)。
 これにより、大口径レンズには
 ①「速いシャッタースピードが切れる ▶ 手ブレのないシャープな写真が期待できる」
 ②「ピントが合った部分以外のボケ量が大きくなる ▶ 主要被写体を浮き立たせたり、
 背景などを大きくボカして整理するという
 作画上のメリットが得られる」、などの良い点があります。
 また、一般的にレンズは、ある値 (F/11程度) までは
 絞り込むほど描写が向上する性質があります。これにより
 ③ F/8に絞り込むような普通の撮影でも、大口径レンズの方が
 開放からの絞り込み量が多いため、
 通常の明るさのレンズよりさらに良い描写性能が期待できます。



75mm ●焦点距離：75mm、露出：絞り開放・AUTO ISO100

タムロンズームテクノロジーの結実 SP AF28-75mm F/2.8 XR Di LD ASPHERICAL (IF) MACRO

F/2.8

XR

Di

ズーム全域でF/2.8の明るさしかもコンパクト

口径比（いわゆるレンズの明るさ）は、焦点距離とレンズ有効径（光線が通り抜ける際の、実際の径の大きさ）の比を表す関係ですから※1、焦点距離が短い広角側でズームを明るく設計することは、サイズの意味では比較的容易です（有効径が小さくてすむ）。ところが、望遠側でも同じ口径比を得ようとすると、より大きい有効径が必要なため、どうしてもレンズが大型化してしまいます。

$$F(\text{口径比}) = \frac{f(\text{焦点距離})}{\text{レンズの有効径}}$$

※1 焦点距離が長くなった場合、同じ口径比を保とうとすると、レンズの有効径も大きくしなければなりません。

しかし、ズームで焦点距離を変えても開放F値は変わらないほうが、使い勝手の面からは便利です（同じシャッタースピードが得られるため）。また、望遠側のほうがボケを活かした作画を必要とされますし、速いシャッタースピードが切れるという手ぶれ防止の効果も、主に望遠側でありたいメリットです※2。このことから、「望遠側でもズーム全域F/2.8」が達成されたレンズこそ本当の「大口径ズームレンズ」と呼ぶにふさわしい、と我々は考えます。そして、この大型化しがちな大口径ズームを「いかにコンパクトに設計することができたか」というのが、タムロンの誇るべき技術力なのです。

※2 例えば28mmの場合、手ぶれ限界のシャッタースピードは1/30秒といえますが、75mmの場合の手ぶれ限界シャッタースピードは1/80秒と、より速いシャッタースピードが要求されます。

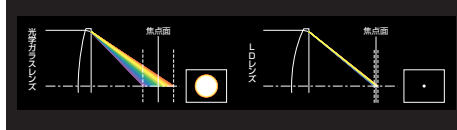
XR、LD、ASL（非球面）など、特殊硝材レンズをふんだんに採用

これらの驚くべきコンパクト化、いままでにない高いスペックと高画質を実現するため、各種の特殊硝材レンズを用いています。

■XRガラス 高い屈折率で光学全長を短くし、コンパクト化に著しい効果があります。

■LDガラス 長焦点側・至近域で問題になる、色収差によるシャープネスの悪化を低減し、高画質化をもたらします。

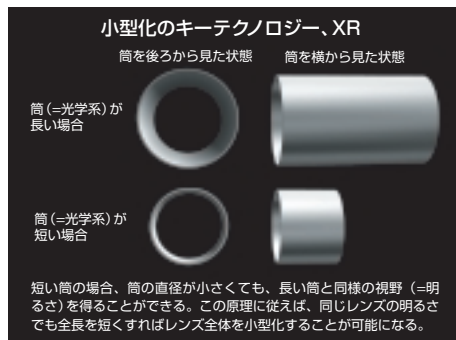
一般の光学ガラスレンズとLDレンズの色収差の違い（模式図）



■ASL (aspherical=非球面) レンズ 球面収差の低減による高画質化、歪曲収差の補正、そして、レンズ枚数の削減によるコンパクト化・軽量化をもたらします。

世界最小・最軽量*を実現

高倍率ズーム（28-200mm、28-300mm）の開発で培われた、コンパクト化のための革命的なテクノロジー“XR”により、同クラスでかつてない小型化（世界最小・最軽量*）を実現しました。「大口径を買ってみたいはいけど、普段持ち歩くには大きくて重くて…」という経験はありませんか？ タムロンのこの大口径標準ズームは、このような方にぜひお使いいただきたいレンズです。普及タイプ（F/3.5-4.5）の標準ズームと見まごうようなコンパクトさ、大口径の描写のここち良さは、あなたの写真を確実に変えます。



*2003年2月末現在、同クラスを対象とした当社調べ。

デジタルへの設計的配慮、それが「Di」

Di (Digitally Integrated Design) は、デジタル一眼レフカメラの特性に配慮した光学設計のレンズです。

ズーム全域で最短撮影距離33cm

同クラスレンズとしては最も近接が可能*な、最短撮影距離33cmを実現。焦点距離75mm時のマクロ倍率は1:3.9を達成しています。

*2003年2月末現在、同クラスを対象とした当社調べ。

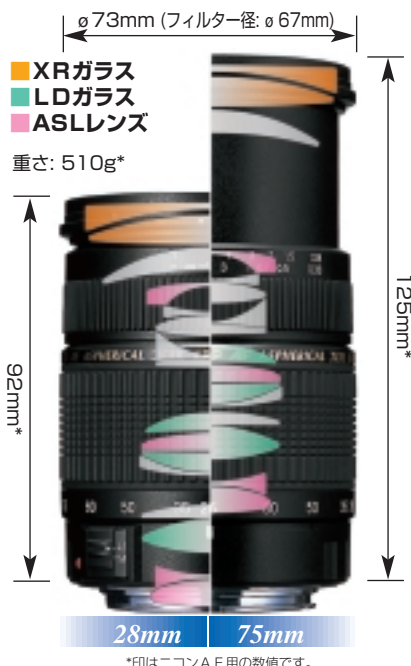
ズームロック機構採用と花形フード標準装備

携帯時にレンズ自身の重みで鏡筒が伸びてしまう現象を防ぐズームロック機構や、フレア・ゴーストの原因となる画面外の強い光線を、四角い画面に応じて効果的にカットする花形フードなど、細かい点にまで配慮しています。



ズームロック機構

花形フード



*印はニコンA F用の数値です。

Model A09 スペック一覧

| | |
|---------|-------------------------------|
| モデル名: | A09 |
| 焦点距離: | 28 - 75mm |
| 画角: | 75° - 32° |
| 明るさ: | F/2.8 |
| レンズ構成: | 14群16枚 |
| 絞り羽根枚数: | 7枚 |
| 最短撮影距離: | 0.33m(ズーム全域) |
| 最大撮影倍率: | 1:3.9 (f=75mm、最短撮影距離) |
| 全長: | 92mm* (最大伸長 [75mm] 時: 125mm*) |
| 最大径: | φ73mm |
| フィルター径: | φ67mm |
| 質量: | 510g* |
| 付属品: | 専用花形フード *印はニコンA F用の数値です。 |

希望小売価格 **55,000円** (税別)

キヤノンA F用

ニコンA F-D用、ミノルタA F-D用

ペンタックスA F用

安全に関するご注意 ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。

TAMRON

株式会社タムロン 映像営業部

東京営業所 / 〒114-0023 東京都北区滝野川7-17-11 TEL 03-3916-0136 (代)
FAX 03-3916-8977 大阪営業所 / 〒542-0081 大阪市中央区南船場2-4-1
美貴ビル6F TEL 06-6271-4281 (代) FAX 06-6271-4283 出張所 / 札幌 東北
新潟 中部 福岡

タムロン インターネットホームページアドレス
<http://www.tamron.co.jp/> タムロンの最新情報がご覧になれます。

■このカタログの内容は、平成15年6月現在のものです。
※仕様、外観、性能および発売日等は、お断りなく変更する場合があります。



品質システム企業登録
ISO 9001 取得
タムロンは、国際的な品質保証システムの規格、ISO9001
に適合認定されています。
環境マネジメントシステム登録
ISO 14001 取得
タムロンは、地球環境対策にも積極的に取り組んでいます。



タムロンレンズのお求めは